

# 貴重な資料でみる成田の歴史

昭和59年にオープンした市立図書館本館は今年で開館40周年を迎えます。ここでは、図書館で行っている市史編さん事業と、開館40周年を記念して行うさまざまなイベントなどを紹介します。

## 成田の歴史を未来に伝える 市史編さん事業

市史編さん事業は、地域に関する歴史的資料を収集・保存し、広く皆さんに公開することで有効活用を図り、継承していくことを目的として行っています。

資料の収集にあたっては、聞き取り調査や文書類の収集、本市に関連する新聞記事の拾い出しなどを行っています。現在、保存・整理を行っている主な資料は、成田・下総・大栄の各地区に関する古文書などのほか、写真資料や成田ゆかりの人物に関するものなどがあります。

その中でも特に貴重な物や重要な物は、マイクロフィルム化やデジタル化、複製などを行うことで、確実に保存できるように努めています。

## さまざまな方法で 市史を紹介しています

成田の歴史に関する専門家による市史講座の開催や、現在48号まで続く「成田市史研究」の発行を行っています。

そのほかにも、本市に関係する新聞記事の目録の作成やそのデジタル化を進めています。

市立図書館ホームページでは、市立図書館デジタル資料として、成田にゆかりのある人物である鈴木三重吉と三橋鷹女の資料や、富澤庸祐の写真アルバム、成田地区の村絵図などを公開しています。



今後も公開資料を増やすため、成田にゆかりのある人物に関する資料のほか、古文書・絵図・写真・

文化財・伝統芸能など、さまざまな資料を選定し、皆さんが気軽にアクセスできるようにデジタル化を進めていきます。

資料寄贈のお願い  
本市に関する古い資料や写真を持っていて、市に寄贈してもよいという人は、市立図書館市史編さん担当 ☎27・2533 に連絡してください。

## 公津原古墳群展

成田ニュータウンの古墳群を巡る  
市立図書館本館2階には、市史資料を自由に見ることができ展示コーナーを設けています。5月31日(土)までは公津原古墳群展を行っています。

市内最大の古墳である船塚古墳をはじめ、成田ニュータウン地区の一部が現存する公津原古墳群に関する資料を展示しています。



市立図書館本館2階の参考資料室

## 市立図書館40周年 今後開催するイベント

開館40周年を記念して、市立図書館ではさまざまなイベントを開催しています。家族や友人と一緒に参加してみませんか。

### #わたしの推し本

市内の学校に通う高校生が作成したポップとおすすめ本を展示します。

期間=3月27日(木)まで



個性豊かなポップを展示します

### 図書館で謎解きクイズ

成田高校クイズ研究部が作成した、図書館にまつわるクイズに挑戦できます。希望する人は市立図書館本館1階の「本の相談」窓口で申し込んでください。

期間=10月27日(日)~11月9日(土)

対象=小学4年生以上

参加費=無料

### うなりくん図書館に来る!

10月27日(日)は市立図書館開館記念日です。当日は、うなりくんが来館者に特製うなりくんしおりをプレゼントします。なお、公民館まつり開催のため、公共交通機関を利用してください。

時間=午後2時~2時30分



特製しおりと待っているよ!うな。



江戸時代中期の土屋村(現在の成田市土屋)の差出帳

#### 郷土資料が並ぶ参考資料室

市立図書館本館2階の参考資料室には、県や本市の郷土資料が並び、その数は2万5,000点を超えます。

一部の資料を販売しているほか、「成田という地名の由来が知りたい」「成田の古い地図が見たい」といった、さまざまな問い合わせにも対応しています。

データベースで調べてみよう  
参考資料室にあるパソコン席では、法律や新聞記事を調べることができます。

例えば、新聞記事データベースでは「自分の誕生日の新聞」○○高校が甲子園に出場した時の記事」などを検索して、閲覧できます。

#### 読書週間に

#### 新しい本に出会いませんか

毎年10月27日~11月9日は読書週間です。市立図書館では、ベストセラーや新刊、趣味・教養・生活に役立つ実用書のほか、子ども向けの本など、100万冊を超える豊富な本を取りそろえています。

読書週間に図書館に遊びに来てみませんか。

#### 本の相談を受け付けています

市立図書館では、調べもののお手伝いを行っています。「○○シリーズの続きは書棚にあるか」「庭の木の剪定方法が知りたい」といった、さまざまな質問が実際に寄せられています。

困った時には、市立図書館本館1階と公津の杜分館にある「本の相談」窓口を利用してください。  
※くわしくは市立図書館(☎27・2000)へ。